

Society for Serviceology

サービス学会のご案内

サービスは経済の主要活動であるとともに、生活の質の向上、持続可能な社会を実現するための重要な要素です。従来、サービスの研究は、個別の学問分野で発展してきましたが、社会においてより良いサービスを実現するためには、社会科学、人間科学、理工学の協調が必要であるとともに、産業界と学术界との強い連携が不可欠です。さらに、グローバル化する社会においては、各国の社会、文化的背景を考慮しながら、製造物とサービスを統合的に捉える視点が重要になってきています。このような背景から、サービス学会は、2012年10月1日に発起人196名の賛同を得て設立されました。

サービス科学・サービス工学の研究者、サービス業の革新を目指す経営者、そして社会的な問題解決を探る行動者が一堂に会して議論できる場がサービス学会です。この分野でご活躍の皆様に、ぜひともご入会いただきますようご案内申し上げます。



www.serviceology.org

お申込方法

本学会へ入会を希望される方は、サービス学会Webサイト (<http://ja.serviceology.org>) の会員登録ページ (<http://ja.serviceology.org/application/>) からご登録ください。ご登録後に事務局から確認のメールが届きます。後日、理事会の承認をもって正式な会員としての登録が完了します。

会員種別	入会金	年会費	備考
正会員	5,000円	10,000円	半期 5,000円
学生会員 (社会人学生を除く)	5,000円	3,000円	半期 1,500円
賛助会員	-	一口 50,000円 ※二口以上	半期一口 25,000円

※年会費の期間は4月～3月の1年間とします。

※10月以降にお申し込みいただいた場合は、半年分 (年額の半分) となります。

※賛助会員向けのサービスとして、(1)国内シンポジウムへの無料参加登録 (一口につき最大5名まで)、(2)論文誌・学会誌の送付、(3)論文誌・学会誌等への広告掲載料の割引、がございます。その他のサービスにつきましては、学会の活動を活発化させる中で、順次検討をしております。

主な活動

- 会員名簿の発行
- 国際サービス学シンポジウム ICServ
- 国内シンポジウム
- 学術講演会
- 国際ジャーナルの発行 (2年以内に発行予定)
- Webジャーナルの発行
- 各種会合への協賛・後援

定款抜粋

第3条 (目的) この団体は、サービス分野における様々な研究を推進し、サービス研究の体系化を進めると共に、学術活動と企業活動との連携を促進し、サービス学の発展に寄与することを目的とする。

第4条 (事業) この団体は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 学術集会、講習会、および見学会などの開催
- (2) 学会誌、刊行物の発行
- (3) サービスに関わる研究および調査
- (4) 会員相互の研究に関する連絡及び協力
- (5) 研究の奨励および研究業績の表彰
- (6) 国内外の企業との連携

- (7) 国内外の関連諸学会との協力活動
 - (8) その他この団体の目的を達成するために必要な事業
- 2 前項の事業を、国際的に行うものとする。

第3章 会員

第5条 (団体の構成員) この団体に、次の会員を置く。

- (1) 正会員 この団体の目的に賛同し、その活動に参加する個人
- (2) 学生会員 大学生または大学院生もしくはそれに準ずる者であって、この団体の目的に賛同する個人
- (3) 賛助会員 この団体の目的に賛同し、その活動を援助する個人または団体

役員

会長……………新井 民夫

副会長………伊藤 元重、秋草 直之

理事……………浅間 一、持丸 正明 (総務) 太田 順、新村 猛 (財務) 戸谷 圭子、日高一義 (出版)

内藤 耕、田嶋 雅美、小林 潔司 (事業) 澤谷 由里子、藤川 佳則 (国際) 谷崎 隆士、谷島 賢 (企画)

監事……………上田 完次、松波 晴人

顧問……………村上 輝康

入会のお申し込みはこちらから↓
<http://ja.serviceology.org/application/>

連絡先：サービス学会 事務局

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 工学部 14 号館 1126 号室

東京大学大学院 工学系研究科 精密工学専攻内

Tel:03-5841-7215 Fax:03-5841-8547 Email: sec@serviceology.org